

2021年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年8月11日

上場会社名 日本アイ・エス・ケイ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7986 URL <http://www.king-ind.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 曾根栄二
 問合せ先責任者 (役職名) 総務部長 (氏名) 小林勇司 (TEL) 029-869-2001
 四半期報告書提出予定日 2021年8月11日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年12月期第2四半期の連結業績(2021年1月1日~2021年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	2,957	20.3	381	317.7	397	191.7	273	195.3
2020年12月期第2四半期	2,457	△12.5	91	△59.0	136	△42.7	92	△40.8

(注) 包括利益 2021年12月期第2四半期 289百万円(294.0%) 2020年12月期第2四半期 73百万円(△52.2%)

	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益	
	円	銭	円	銭
2021年12月期第2四半期	159	25	—	—
2020年12月期第2四半期	52	21	—	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年12月期第2四半期	5,736	61.4	3,576	61.4	—	—
2020年12月期	5,373	61.2	3,339	61.2	—	—

(参考) 自己資本 2021年12月期第2四半期 3,520百万円 2020年12月期 3,287百万円

2. 配当の状況

	年間配当金					
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計	
	円	銭	円	銭	円	銭
2020年12月期	—	—	—	30.00	30.00	—
2021年12月期	—	—	—	—	—	—
2021年12月期(予想)	—	—	—	30.00	30.00	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年12月期の連結業績予想(2021年1月1日~2021年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円	銭
通期	5,000	△0.0	260	△13.4	285	△28.8	200	△24.1	116	51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年12月期2Q	1,776,000株	2020年12月期	1,776,000株
② 期末自己株式数	2021年12月期2Q	59,470株	2020年12月期	59,410株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年12月期2Q	1,716,556株	2020年12月期2Q	1,772,861株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(セグメント情報等)	7
(重要な後発事象)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大と、それに伴う自粛の影響により経済活動が抑制され、企業活動や個人消費等が急速に減少していることに加え、海外経済の不確実性や金融資本市場の変動等、先行き不透明な状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは、積極的な営業活動に取り組み、技術開発力の強化、経費の削減等諸施策を展開いたしました結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高29億57百万円（前年同期比20.3%増）、経常利益は3億97百万円（同191.7%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は2億73百万円（同195.3%増）となりました。

鋼製品関連事業の売上高は8億7百万円（前年同期比18.7%増）、営業利益は2億4百万円（前年同期比128.5%増）となりました。耐火性だけでなく、情報保護、防盜性強化等多様化する顧客ニーズに対応するため、操作履歴機能付指紋認証キーボックス、指紋認証耐火金庫、データメディア耐火金庫等高付加価値製品の販売促進等積極的な営業展開に努めました結果、前年同期実績を上回りました。

デンタル関連事業の売上高は10億37百万円（前年同期比57.4%増）、営業利益は1億59百万円（前年同期は営業損失12百万円）となりました。各種歯科用ユニット等の新規開拓及び買替需要に対する営業活動等積極的に展開いたしました結果、前年同期実績を上回りました。

書庫ロッカー関連事業の売上高は9億71百万円（前年同期比3.1%増）、営業利益は1億20百万円（前年同期比72.2%増）となりました。札幌工場・川島工場の生産性向上、新規開拓推進等に努めました結果、前年同期実績を上回りました。

不動産賃貸関連事業の売上高は76百万円（前年同期30.0%減）、営業利益は58百万円（前年同期比34.3%減）となりました。

その他の売上高は64百万円（前年同期比3.4%減）、営業利益は22百万円（前年同期比243.2%増）となりました。

なお、報告セグメントの区分を変更しており、前年同期比較については、前年同期の数値を変更後のセグメント区分に組み替えた数値で比較しております。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の総資産は57億36百万円となり、前連結会計年度末に比べ3億62百万円増加しました。

流動資産は34億66百万円となり、前連結会計年度末に比べ、現金及び預金の増加89百万円、受取手形及び売掛金の増加1億86百万円、電子記録債権の増加29百万円等により、3億21百万円増加しました。

固定資産は22億69百万円となり、前連結会計年度末に比べ、投資有価証券の増加18百万円、退職給付に係る資産の増加56百万円、建物及び構築物の減少13百万円、機械装置及び運搬具の減少13百万円等により、40百万円増加しました。

流動負債は18億19百万円となり、前連結会計年度末に比べ、未払金の増加31百万円、未払法人税等の増加19百万円、その他の流動負債の増加88百万円、未払消費税等の減少13百万円等により、1億36百万円増加しました。

固定負債は3億41百万円となり、前連結会計年度末に比べ、繰延税金負債の増加15百万円、役員退職慰労引当金の減少26百万円等により、11百万円減少しました。

純資産は35億76百万円となり、前連結会計年度末に比べ、利益剰余金の増加2億21百万円、その他有価証券評価差額金の増加11百万円等により、2億36百万円増加しました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、2021年2月15日公表の業績予想に変更ありません。なお、業績見通しに変更が生じる場合には速やかにお知らせいたします。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,489,946	1,579,176
受取手形及び売掛金	1,383,174	1,570,050
電子記録債権	34,940	64,407
商品及び製品	93,446	109,130
仕掛品	19,647	23,938
原材料	103,196	119,032
その他	20,856	1,082
流動資産合計	3,145,209	3,466,817
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	350,430	337,237
機械装置及び運搬具(純額)	144,160	130,828
土地	980,731	980,731
その他(純額)	13,828	6,809
有形固定資産合計	1,489,151	1,455,606
無形固定資産		
ソフトウェア	4,906	3,873
無形固定資産合計	4,906	3,873
投資その他の資産		
投資有価証券	119,501	138,277
退職給付に係る資産	530,250	587,058
敷金及び保証金	84,603	84,511
その他	310	310
投資その他の資産合計	734,665	810,156
固定資産合計	2,228,723	2,269,636
資産合計	5,373,932	5,736,453

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年12月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2021年6月30日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	764,461	772,165
未払金	304,121	335,969
未払法人税等	102,044	121,711
未払消費税等	146,339	133,003
賞与引当金	49,461	51,747
その他	315,874	404,494
流動負債合計	1,682,302	1,819,092
固定負債		
繰延税金負債	223,359	239,209
役員退職慰労引当金	69,195	42,278
その他	59,547	59,547
固定負債合計	352,101	341,034
負債合計	2,034,403	2,160,126
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,090,800	1,090,800
資本剰余金	64,000	64,000
利益剰余金	2,166,130	2,387,993
自己株式	△63,707	△63,783
株主資本合計	3,257,223	3,479,009
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	30,416	41,893
その他の包括利益累計額合計	30,416	41,893
非支配株主持分	51,888	55,424
純資産合計	3,339,528	3,576,327
負債純資産合計	5,373,932	5,736,453

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
売上高	2,457,586	2,957,063
売上原価	1,812,126	2,005,096
売上総利益	645,460	951,967
販売費及び一般管理費	554,049	570,112
営業利益	91,410	381,855
営業外収益		
受取利息	0	0
受取配当金	2,308	1,766
作業くず売却益	6,250	10,406
受取保険金	23,700	—
受取補償金	9,480	—
その他	3,094	3,096
営業外収益合計	44,833	15,268
営業外費用		
手形売却損	64	108
支払手数料	58	—
営業外費用合計	123	108
経常利益	136,120	397,015
特別損失		
固定資産売却損	1,902	—
固定資産除却損	—	127
特別損失合計	1,902	127
税金等調整前四半期純利益	134,218	396,888
法人税、住民税及び事業税	58,015	108,458
法人税等調整額	△17,624	10,784
法人税等合計	40,390	119,242
四半期純利益	93,827	277,645
非支配株主に帰属する四半期純利益	1,268	4,285
親会社株主に帰属する四半期純利益	92,559	273,360

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2021年1月1日 至 2021年6月30日)
四半期純利益	93,827	277,645
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△20,453	11,477
その他の包括利益合計	△20,453	11,477
四半期包括利益	73,373	289,123
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	72,105	284,837
非支配株主に係る四半期包括利益	1,268	4,285

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第2四半期連結累計期間(自 2020年1月1日 至 2020年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
1. 外部顧客への売上高	680,782	658,757	942,229	108,959	2,390,728	66,858	2,457,586	—	2,457,586
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	8,974	1,656	10,630	—	10,630	△10,630	—
計	680,782	658,757	951,203	110,615	2,401,358	66,858	2,468,217	△10,630	2,457,586
セグメント利益又はセグメント損失(△)	89,601	△12,160	70,197	88,796	236,435	6,431	242,866	△151,455	91,410

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△151,455千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

該当事項はありません。

II 当第2四半期連結累計期間(自2021年1月1日至2021年6月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結損 益計算書 計上額 (注) 3
	鋼製品 関連事業	デンタル 関連事業	書庫ロッカー 関連事業	不動産賃貸 関連事業	計				
売上高									
1. 外部顧客への売上高	807,866	1,037,143	971,181	76,295	2,892,487	64,576	2,957,063	—	2,957,063
2. セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	12,697	1,656	14,353	—	14,353	△14,353	—
計	807,866	1,037,143	983,879	77,951	2,906,841	64,576	2,971,417	△14,353	2,957,063
セグメント利益	204,697	159,466	120,853	58,312	543,329	22,074	565,404	△183,548	381,855

(注) 1 「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、工具の販売等を行っております。

2 セグメント利益の調整額△183,548千円は、各報告セグメントに配分していない全社費用であり、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

3 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

第1四半期連結会計期間より、「OAフロア関連事業」について量的な重要性が減ったため、「その他」に含めて記載する方法に変更しております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報については、変更後の報告セグメント区分に基づき作成したものを開示しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。